令和３年度
６次産業化エグゼクティブプランナー
募集要項

６次産業化中央サポートセンター
（（株）パソナ農援隊）
exe@rokusapo.com

-目的-

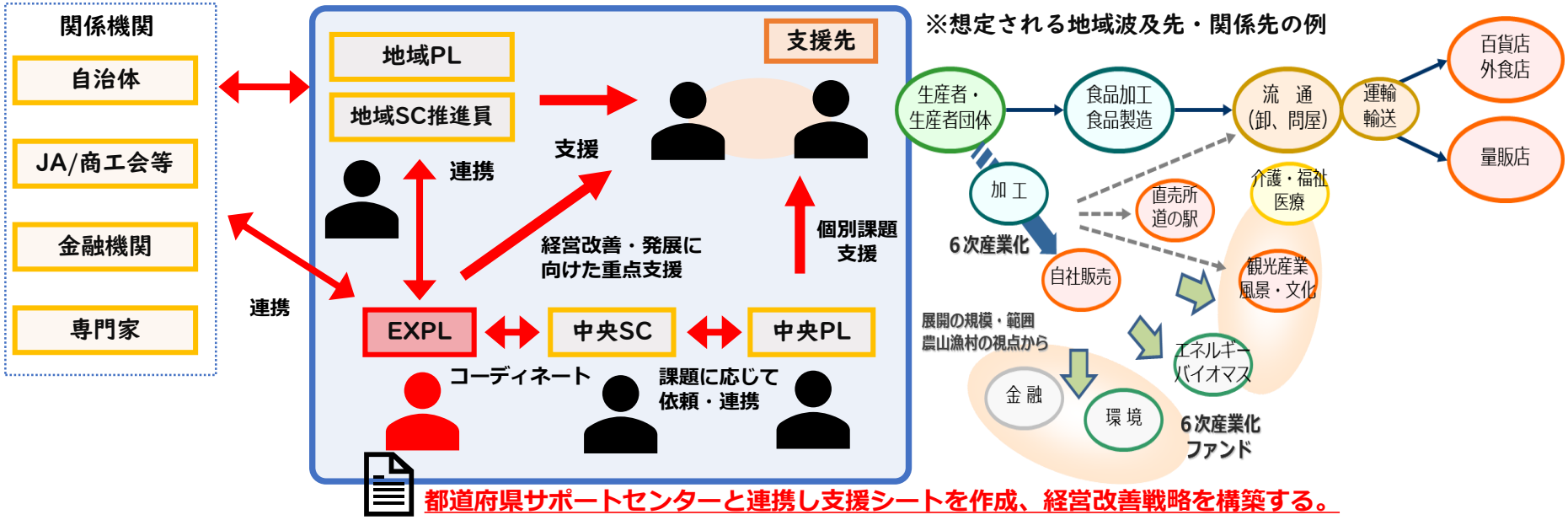
未来に向けたビジョンの構築と
実現にむけた人材育成

多くの支援実績、広い人的ネットワーク及び豊富なアイデアを有するエグゼクティブプランナーが、事業者の6次産業化による**経営改善**及び**発展にむけた成長**を図るべく、様々な支援関係者と連携して、総合的にマネジメントする支援体制を築き、**未来に向けたビジョン構築と地域経済波及をもたらすような戦略の実行支援**を行うことで、地域の中核となるような**人材育成**をはかります。

６次産業化エグゼクティブプランナーの役割

エグゼクティブプランナーの定義

６次産業化エグゼクティブプランナー（ＥＸＰＬ）は都道府県サポートセンター等が支援対象とする中から、経営改善戦略を特に重点的に支援する必要がある案件(重点支援案件)に対し、高度な指導能力と豊富な知識に基づき、都道府県サポートセンター等と連携しながら、多角的なアイディアと様々な人的ネットワーク活用し、経営改善・発展の戦略構築を行い、地域への波及効果も意識した付加価値向上の実行を支援します。さらには、支援を通じ事業者自らの自発的行動を促進し、付加価値額を5年後に150%以上達成するための支援及び人材育成を行います。



都道府県サポートセンターと連携し支援シートを作成、経営改善戦略を構築する。

６次産業化エグゼクティブプランナー支援イメージ（例）

(１回目)	(2~3回目)	(4~6回目)	(7~9回目)	(10回目)
・支援先概要の把握 ・課題、方向性の確認 ・支援体制の整理 等	・課題の洗い出し ・戦略分析 ・行動計画作成 等	・計画の策定 ・改善の実行 ・戦略の振り返り ・中央支援検証委員会にて検証 等	・改善の実行・分析 ・成果の把握 ・戦略の振り返り ・中央支援検証委員会にて検証 等	・次年度以降の経営改善計画完成・引き継ぎ ・付加価値成果測定 ・中央支援検証委員会にて報告 等

重点支援案件について（参考）

都道府県サポートセンター等からの重点支援案件は、総合化事業計画認定の有無にかかわらず、関係機関と連携し、未来に向けたビジョン構築と経営改善戦略実行を目的に、以下の①又は②の要素を含んだ案件を想定しております。

① ビジネスモデルを変える等事業の転換期を迎えている

事業の拡大や経営を改善していくために、６次産業化を推進するなかで、組織の再構築やマーケティング・財務・人材・商品・営業など経営戦略の見直しが必要となるような案件。

② 事業拡大を図っていくために地域連携または広域的な展開を行う

地域内外の農林漁業者や商工事業者、農福や農観連携など地域内での連携体制を構築する必要がある案件。

③ 地域の中核経営体や地域リーダーへの成長を目指している

地域において今後の中核を担う地域リーダーへの成長に向けた人材育成が必要となるような案件。

◎案件パターン（下記は例であり記載以外の内容においてもご相談及びお問合せ下さい）

- 売上確保はされているが利益が伸び悩んでおり経営を改善させる戦略が必要
- 販路の多角化（BtoB又はBtoCへの転換など）によるリスク分散が必要である
- 事業の多角化による複合経営へのシフトを図る
- 法人化（家族経営からの経営発展）や事業承継を検討すべく、経営の再構築が必要
- 自社だけでなく地域を含めたブランディング及び戦略立案をしていくことが必要
- 異業種（福祉・観光・流通など）連携の発展にむけた戦略構築及び実行支援が必要
- 現在展開している地域を超え、広域的な戦略が必要
- 新規事業として地域のリソースを活用したビジネスモデルを構築する
- ソーシャルビジネスに向けた戦略構築及び実行支援が必要

未来に向けたビジョン構築と経営改善戦略の実行支援を行います

エグゼクティブプランナーに関する諸条件

６次産業化エグゼクティブプランナー（ＥＸＰＬ）の派遣にあたり、6次産業化中央プランナー及び6次産業化都道府県サポートセンタープランナーの通常派遣と以下の点が異なりますので、ご留意ください。

① エグゼクティブプランナー派遣案件は都道府県サポートセンター等が支援対象とする支援先うち、特に経営改善戦略の構築及び実行に向けた支援が必要な案件（重点支援案件）となります。要請に対して、内容をヒアリングした後、検証委員会にて支援の方向性を協議し、派遣が決定します。

② 6次産業化エグゼクティブプランナーは、6次産業化中央プランナー及び6次産業化地域プランナー と併任することは出来ません。

③ エグゼクティブプランナーが行う支援対象案件は、派遣上限３回の適用除外となり、支援対象案件の状況により、年度内に５回～１０回程度の支援を行います。

④ 支援内容は 都道府県サポートセンターと連携の上、支援シート※を作成し、最終的には経営改善戦略を構築する実行支援をします。また、必要に応じて検証委員会の場で支援状況を共有いただきます。

※支援シートの様式はこちら⇒https://rokusapo.com/upload//2020/04/shienshirt.pdf

⑤ 謝金は1回の支援業務につき50,000円(税抜)（1回の時間制約はなし）とします。スポット的な課題解決をするわけではありませんので、関係機関との調整や計画作成等、複合的な業務が発生することを加味しております。また、経営改善戦略の策定及び④に掲げる支援シート作成は支援業務の範囲で実施いただきます。

⑥ 伴走支援においてはオンラインやITツール等を活用しながら効率的かつ効果的な支援方法が必要となります。

エグゼクティブプランナーの選考要件

６次産業化エグゼクティブプランナー（ＥＸＰＬ）へのご応募に際し、以下の要件を基に、書類選考及び面接審査をおこないますので、内容を十分にお読みいただき、エントリーをお願いいたします。尚、応募者多数の場合、面接審査を行うのは20名以下とします。

①６次産業化及び農林漁業者等に対する俯瞰的且つ高度な指導能力と専門知識があるか

エグゼクティブプランナーの支援は支援先の自発的行動を促進する人材育成の観点も必要であり、選定に際し、客観的に上記能力があるかを判別するため、選定基準の中に推奨資格及びそれに準ずる知見・経験を持ち合わせているかを審査基準とする。

A.応募にあたり、下記以下の要件を満たしていることが必要です。

・直近（過去3年間）で6次産業化中央プランナー または 6次産業化地域プランナーで活動実績がある こと
・応募用紙及び支援実績シートを必ず提出すること

Ｂ：次の資格を推奨資格とし、資格を取得していない場合は支援実績シートを基に知見・経験を持ち合わせているか判断いたします。

○ 食の６次産業化プロデューサー　レベル４ 以上　（一般社団法人食農共創プロデューサーズ　実施）
○ 上級 農業経営アドバイザー　（日本政策金融公庫　実施）

※各応募資格については、書類選考に各運営団体のホームページ・合格証・認定証などで確認をさせていただきます。
また、確認が取れない場合は、各認定機関へお問合せを行う場合があります。
※上記資格を有している場合でも支援実績シートは必ず提出をお願い致します。

② バリューチェーン、地域・産業連携及び経営改善戦略立案等の知識を基盤に、実践的経験を複数持っているか

6次産業化エグゼクティブプランナーの役割は、経営改善及び、地域における６次産業化のさらなる発展を行うため、地域を巻き込んだ上で、課題解決に向けたビジョンを作り、戦略を立て、実現に向けての客観的なマネジメントを行う必要があると考えられるため。

③ 優れたネットワーク及び情報収集力、政策・施策の動向分析力、企画・調整力をもっているか

６次産業化エグゼクティブプランナーの派遣は、都道府県サポートセンターや地域の関係機関等との連携支援が不可欠であり、プランナーとして求められるコミュニケーション能力に加え、ネットワークや情報を駆使した連携体制を構築することが必要なため。

④ 中央支援検証委員会等への参加など、情報共有のために必要な時間を確保できること。

定期的に開催される中央支援検証委員会にて、支援の進捗状況を報告をお願いすることがあります。またプランナー同士の情報共有、 ネットワーク構築を行い、支援を進めていくため。

※書類選考は上記要件への合致及び、書類審査基準(Ｐ６)に基づき実施します。

エグゼクティブプランナー選考プロセス・スケジュール（2021年度第１公募）

6次産業化エグゼクティブプランナー（EXPL）の人物像に基づき、経歴（キャリア）の他に、支援実績における課題解決能力（数字実績、多角的な視点）、戦略構築能力、コミュニケーションスキルを把握するため、書類選考、面接審査を実施します。

情報公開時～4/29(木)

① HP上にて応 募 受 付／書 類 選 考

○ 必要書類に記載された内容に対し、書類選考を行います。
○ 応募要件の資格を取得していることは、WEB公開情報、合格証、認定証などの コピーを以って確認を行います。

5/6(木),5/7(金),5/10(月)

② 書 類 選 考 結 果 通 知

③ 面 接 審 査※書類選考通過者のみ

○ **面接審査は提出された実績シートに基づきプレゼンテーションを頂きます。**
○ **時間は一人あたり30分（質疑応答を含む）**
○ 面接は**WEB上（WEB会議ツール）で実施いたします。**
○ 面接は書類選考通過者のみ、上記期間中で別途調整します。

④ 中央支援検証委員会での協議

５月中旬 結果通知

⑤ 結 果 通 知

※5月下旬もしくは6月以降に第２公募を行う場合があります

エグゼクティブプランナーに選考における留意点

６次産業化エグゼクティブプランナー（ＥＸＰＬ）の応募に際し、以下の点にご留意ください。

①　6次産業化エグゼクティブプランナーは、中央プランナー及び6次産業化地域プランナー との併任不可

⇒既に今年度の6次産業化地域プランナーに登録されている方、昨年までに登録実績がある方で、継続の打診を受けている方は、EXPLの応募の前に、事前に登録機関へご相談をお願い致します。尚、こちらから登録機関に照会を行う場合があり、事前に相談していない場合は登録選考を行う事はできません。また、６次産業化中央プランナーとの同時応募は可能ですが、その場合は必ず６次産業化中央プランナーの募集ページより、募集要項に従い、ご応募ください。
※エグゼクティブプランナーへの応募時の書類を流用することは出来ませんので、同時応募の際は、それぞれに必ず応募をお願いいたします。

②　WEB会議ツールなどを使用可能な環境が整っている

⇒感染症拡大防止対策により面接はWEB上にて実施致します。また支援においても遠隔で指導やフォローをお願いする場合がありますので、WEB会議ツールを問題なく使用いただく必要があります。

③　予め、6次産業化エグゼクティブプランナーの規約に同意する

⇒プランナーの規約は各サポートセンターの登録機関により異なります。必ず、6次産業化エグゼクティブプランナーの規約を確認し、同意の上ご応募ください。

④　募集要項(本資料)を確認し、EXPLの役割を理解している

⇒EXPLの役割は中央プランナーや地域プランナーとは異なりますので、資料を確認の上、十分に役割を理解した上で、ご応募をお願い致します。

書類選考基準

6次産業化エグゼクティブプランナー（EXPL）の人物像に基づき、経歴（キャリア）の他に、支援実績における課題解決能力（数字実績、多角的な視点）、戦略構築能力、コミュニケーションスキルを把握するため、書類選考を実施します。

項目	選定のポイント	判断基準
1．専門性	６次産業化の分野における高い専門性	・６次産業化に必要となる特定の専門業務に5年以上従事する等高度な専門知識を有すること ・農業関係の大学、研究機関、支援機関等に在籍、卒業などの実績があること ・上記に類する資格、経験等を有すること ・農林漁業者に対して適正な指導を行える専門性があること　等
2．制度への理解	各種制度への基本的な理解	・6次産業化の制度に理解があること ・農林漁業者に対する具体的な経営改善を図ったコンサルティングや各種支援の実績があること ・制度を適正に理解して支援が実施可能なこと　等
3．特定分野の支援実績	（６次産業化推進にかかる）特定領域における専門性	・１または２に関する項目について、農林漁業者との交渉や支援の実績があること ・上記に類する経験等を有すること ・支援に際して関係機関等と連携するなど適正な支援実績があること　等
4．全国各地への対応	全国各地へ出向き、業務を実施できるか	・「全国対応可」との意思表示があること ・資料作成や報告など必要手続きを電子的手段で行えること ・WEB会議ツールを活用する等、遠隔でも指導・アドバイス可能なこと。
5．高い倫理性と協調性	連携・コミュニケーション・実務対応の可否	・懲罰履歴及び過去事業で恣意的な行動を行っていない事 ・法令や本事業における各種規約等を順守すること ・農林漁業者や関係機関の立場に立ち且つ、気持ちに寄り添った支援を行う意思があること ・コーチングスキルを有していること
6．考慮すべきスキル&ネットワーク	各能力・技術・人脈をしているか	・技術的な能力 ・交渉力等の仕事を潤滑に進めるために必要な能力を有していること ・上記に類する資格・経験等を有すること ・活動を行うための人的資源を有しているか、活用できるか ・支援を潤滑に進めるために必要なコミュニケーション及びネットワーク構築が可能か

問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは以下メールにてお願いします。
尚ご質問いただきました内容は公平性の観点から公開させていただく場合があります。

【問い合わせ先】
6次産業化中央サポートセンター（（株）パソナ農援隊）
担当　：横山・中島・大森
メール：exe@pasona-nouentai.co.jp

皆様のご応募お待ちしております。

6次産業化中央サポートセンター
（株）パソナ農援隊